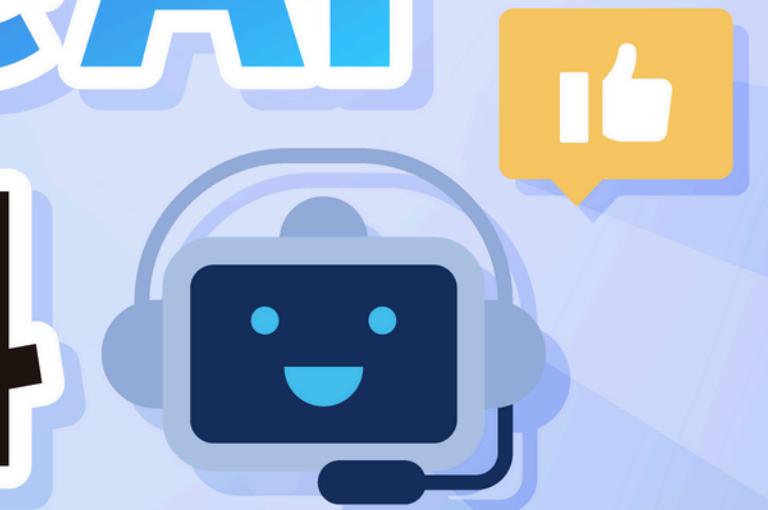


プロジェクト管理ツール **Lychee Redmine**

現場の判断を支える

LycheeAI

紹介資料



AIアシスタント

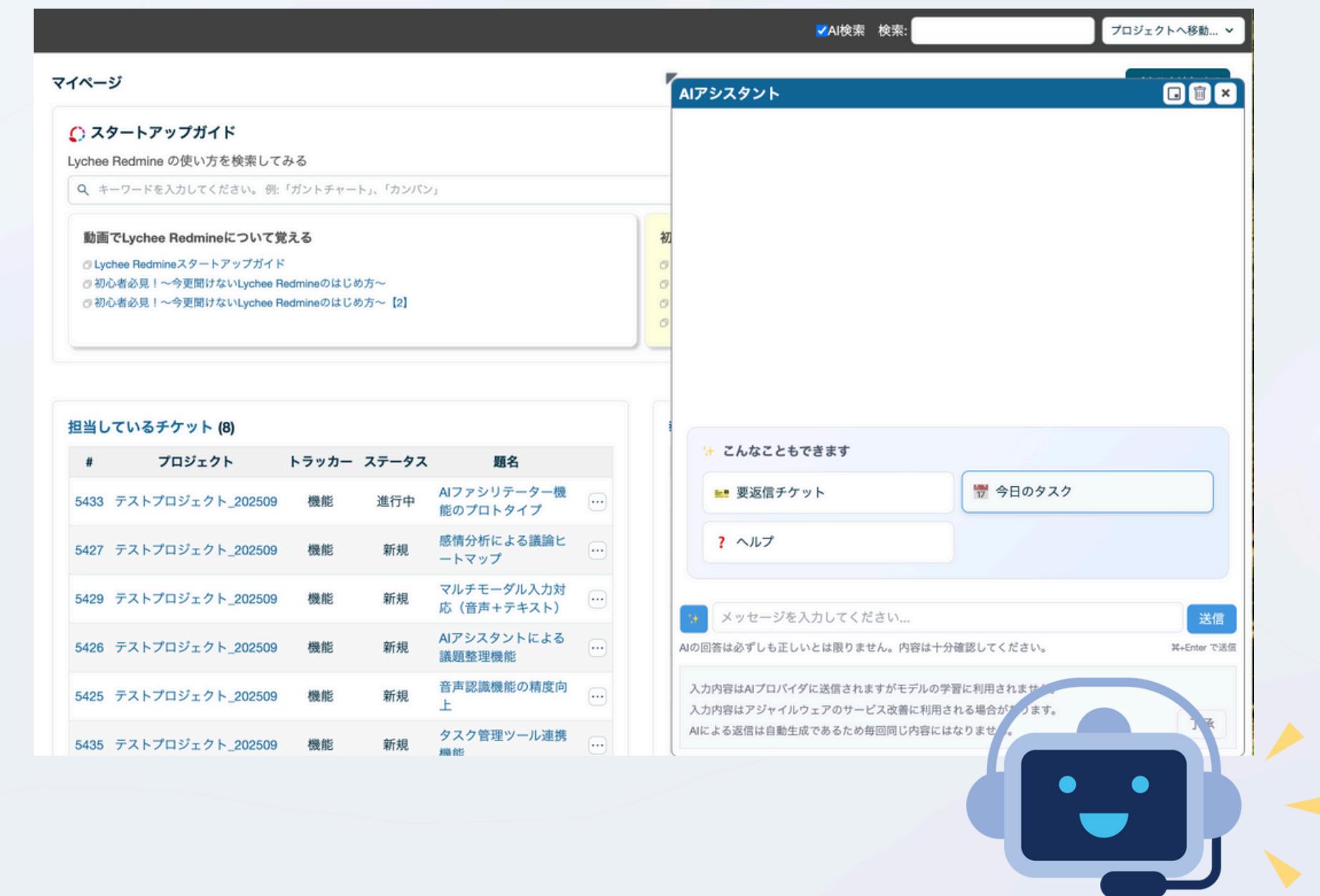
今日のタスクを 教えて

このプロジェクトで、あなた
またはあなたの所属するグル
ープが担当者となっており、
本日がチケットの期間内に含
まれるチケットの一覧を表示
します。

Lychee AI とは？

Lychee AIは、チームやプロジェクトの状況を分析し、メンバーが気づきにくいタスクの遅れや偏りをAIが教えてくれる“**判断支援AI**”です。

対話型で「チームの気づきを増やすAI」として、日々のプロジェクト運営に寄り添います。



Lychee AI 3つの特長

1

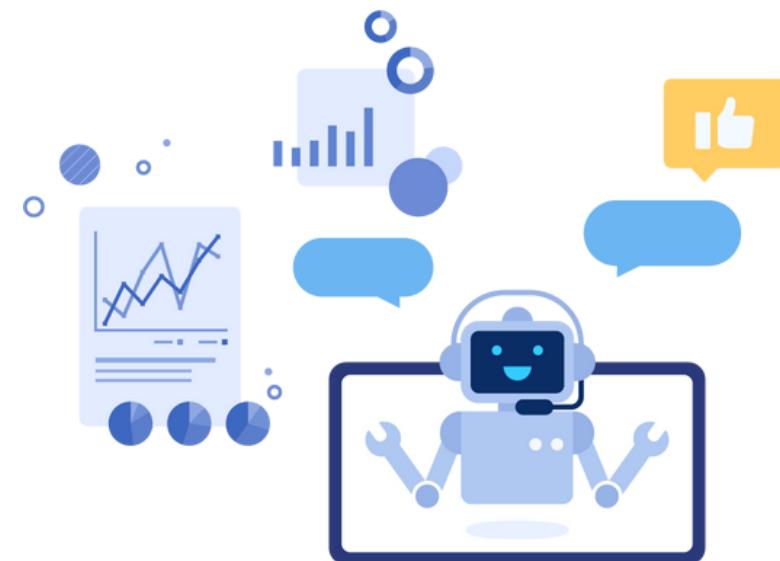
迷わず、はじめられる



いつものLycheeにAIをプラス。
操作や設定をそっとナビゲート。
データはAIの学習に使わないから、安心して使い続けられます。

2

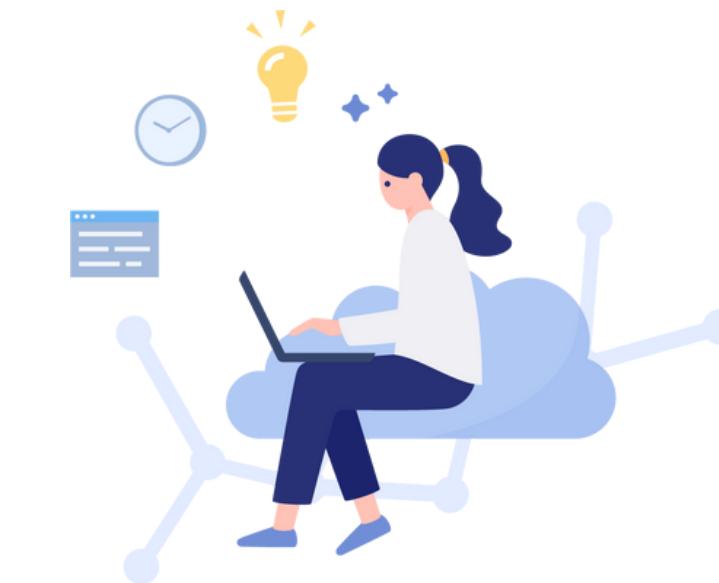
データから、いい判断へ



チケット情報をもとに、遅れをすぐ
に整理。AIが優先づけと再計画
を対話で導きます。

3

創造に、もっと時間を



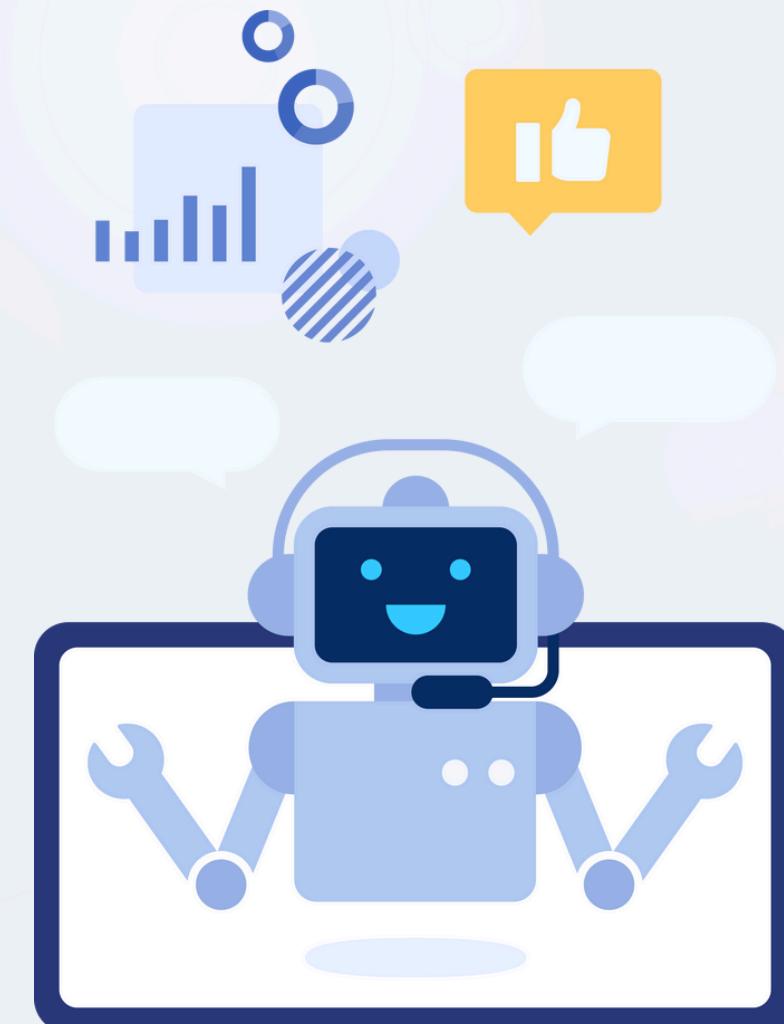
「次のタスクは?」「負荷分散したい」Lychee AIがあなたの思考
を支え、判断の精度とスピードを
高めます。

Lychee AIの機能紹介

主な機能

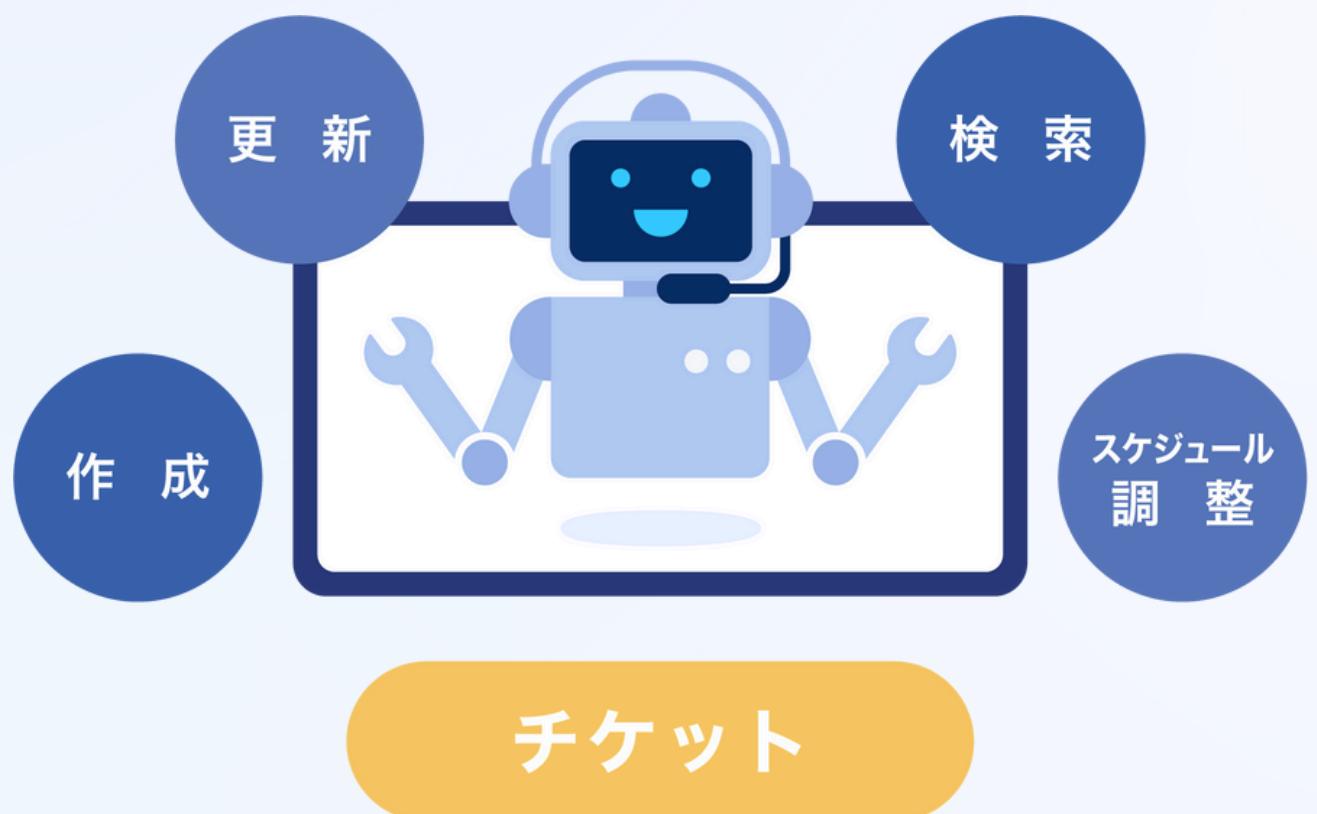
現在は、Lychee AIの第一弾としてチャット機能の「AIアシスタント」を提供しています。AIアシスタントは、チケット操作や進捗確認、情報検索・整理などを支援する会話型のAIツールです。

- チケット内容の要約（コメントや説明文の整理）
- チケットの作成・更新
- チェックリスト（完了条件）の作成
- 遅延・リスクのあるチケットなどの絞り込み
- プロジェクトごとの優先チケット抽出
- プロジェクト横断での進捗や対応状況の要約
- 題名・説明・コメントを横断してのチケット検索



チャットで完結する直感的な操作

画面上に出現するチャットパネル「AIアシスタント」から、AIに話しかけるだけでチケットの作成・更新・検索・スケジュール調整が可能。



プロジェクト管理・タスク管理に慣れていない方もわかりやすいよう、チャットメニューにはよく使う質問をご用意。ボタンひとつでAIに指示を出すこともできます。



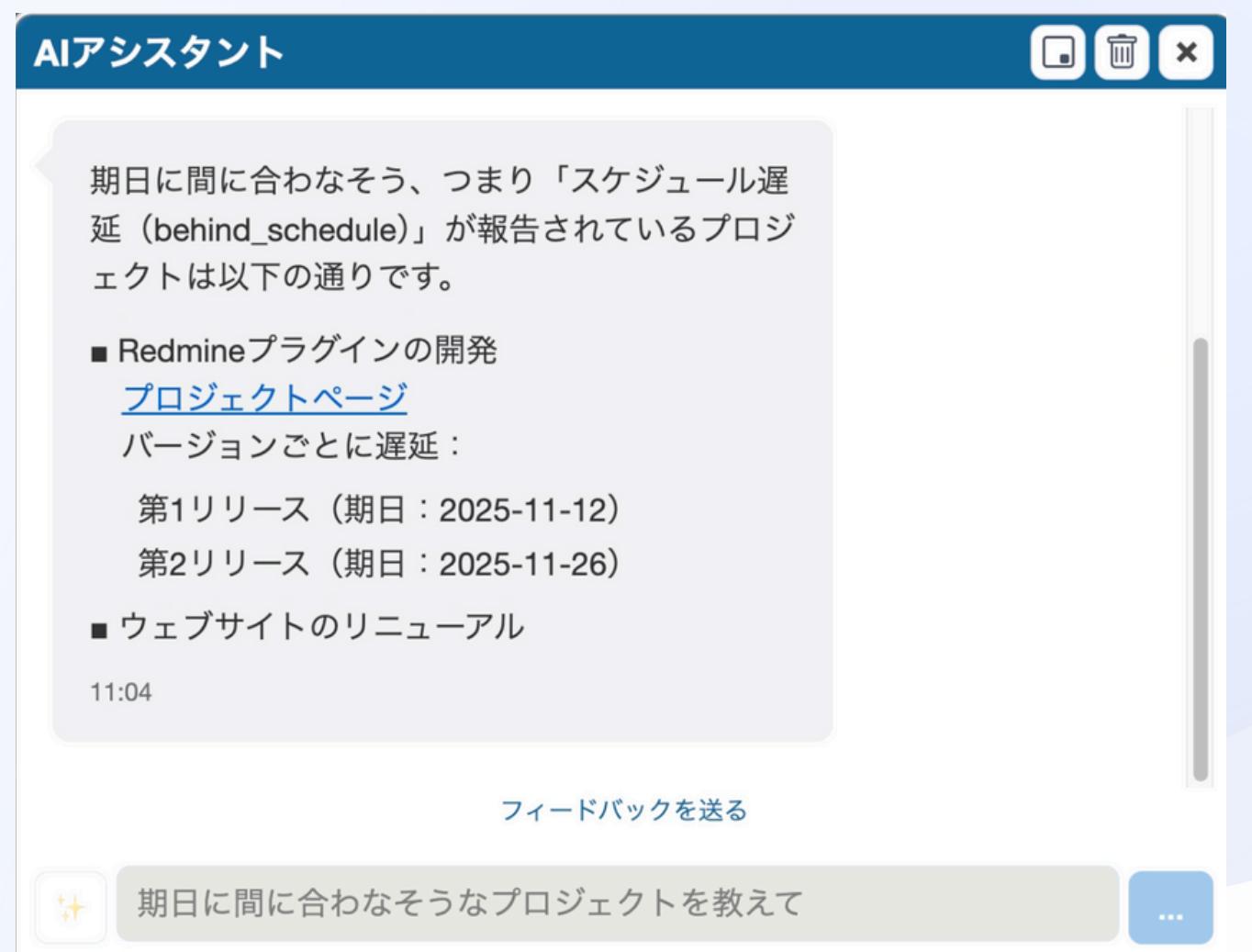
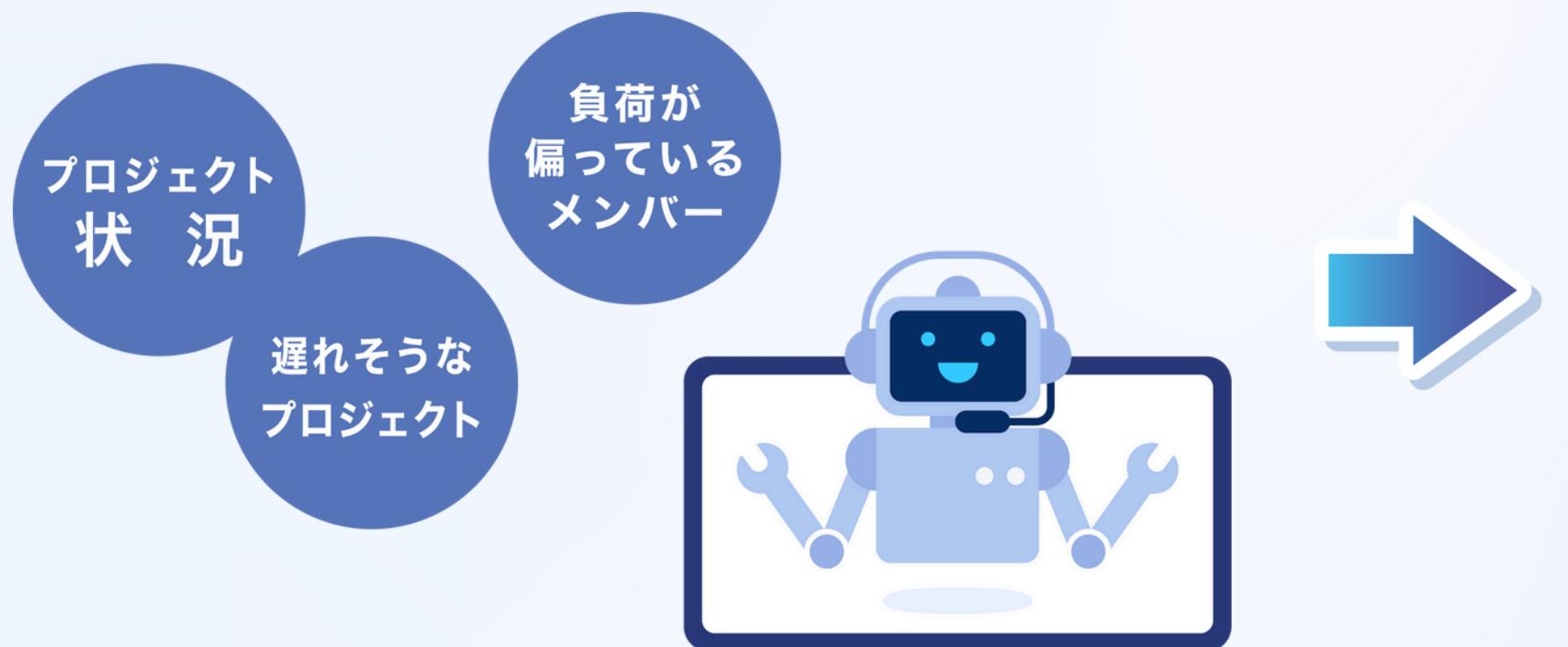
今日やるべきタスクを自動抽出

AIが担当チケットを分析し、「今日やるべきこと」「期限が迫っていること」をリスト化。PM（プロジェクトマネージャー）の指示がなくてもメンバーが1日の全体像を把握できるので毎日のスタートがスムーズになります。



PM・PMO（プロジェクト・マネジメント・オフィス）の判断を強力にサポート

AIがタスクの進行状況やコメント内容を分析し、「プロジェクト状況」「遅れそうなプロジェクト」「負荷が偏っているメンバー」を検出。分析にかけていた時間を圧縮します。“人がデータを探して・見て判断する”から、“AIが情報を探して判断のきっかけをくれる”へ。



チケットの作成・更新

チャットからチケットを作成・更新。
AIが操作を代行し、入力の手間を削減します。

AIアシスタント

以下のタスク分割案をもとに、子チケットとして登録します。
内容をご確認いただき、問題なければ作成を進めます。

子チケット案

- 要件定義資料のドラフト作成
- レビュー用資料へのブラッシュアップ
- レビュー会の準備・実施
- レビュー指摘事項の反映
- 最終確認・承認取得

この内容・順序で進めてよろしいでしょうか？
ご確認後、**作成する** で進めます。調整や修正案があればお知らせください。

作成する
内容を修正する
キャンセル

10:41



機能 #3002: 購入ボタン制御機能
赤石 ライチ さんが約5時間前に追加. 1分前に更新.

ステータス: 着手前 **開始日:**
優先度: 通常 **期日:**
担当者: 斎藤 正之 **実開始日:**
対象バージョン: aバージョン **実終了日:**
進捗率: 0% **予定工数:** 80:00時間
残工数(Lychee): (合計: 0:00時間)

説明

終了条件

以下のことを実施することで本タスクを「完了」とすることができる。

- 要件定義作業のレビュー結果承認完了

子チケット 5 (5件未完了 - 0件完了) **追加**

機能 #3202: 要件定義資料のドラフト作成	新規			
機能 #3203: レビュー用資料へのブラッシュアップ	新規			
機能 #3204: レビュー会の準備・実施	新規			
機能 #3205: レビュー指摘事項の反映	新規			
機能 #3206: 最終確認・承認取得	新規			

チェックリスト提案・作成

チケット内容をもとにAIが作業の完了条件を自動提案。
抜け漏れを防ぎ、品質を高めます。

AIアシスタント

チケット「要件定義作業」の内容をもとに、以下のチェックリスト案を作成しました。

✓ チェックリスト案

- 要件定義作業の作成
- 要件定義作業のレビュー会
- 要件定義作業のレビュー結果承認完了

この内容でチケットにチェックリストを登録してもよろしいでしょうか？

はい **いいえ** **修正したい**

13:57



機能 #3013: 冷蔵温度管理機能
赤石 ライチ さんが5ヶ月前に追加. 17分前に更新.

ステータス: 着手前 開始日: 2025/09/15
優先度: 通常 期日: 2025/09/26 (40日 遅れ)
担当者: 重田 登 実開始日:
対象バージョン: βバージョン 実終了日:
進捗率: 0%
予定工数: 80:00時間
残工数(Lychee): 0%

説明

終了条件

以下のことを実施することで本タスクを「完了」とすることができる。

- 要件定義作業のレビュー結果承認完了

実施内容

以下のことを実施すること

- 要件定義作業の作成
- 要件定義作業のレビュー会

チェックリスト

<input checked="" type="checkbox"/> 要件定義作業の作成
<input checked="" type="checkbox"/> 要件定義作業のレビュー会
<input checked="" type="checkbox"/> 要件定義作業のレビュー結果承認完了

チェック項目を追加する...

チケット検索・一覧表示

確認したい条件を伝えるだけで、必要なチケットを即座に表示します。
「〇〇に関連するチケットを探して」「開始日が近い担当者未設定のチケットを教えて」と伝えるだけで、今までできなかったチケットの題名、説明、コメントの横断検索や絞り込みができるようになりました。

AIアシスタント

開始日が近い担当者未設定のチケットを探して
18:30

開始日が近い（本日以降開始）、かつ担当者が未設定のチケットは以下の通りです。

[要件定義資料のドラフト作成](#) - 開始日：2025-11-19 - 期日：2025-11-28 - ステータス：新規 - 親チケット：[要件定義作業](#)

[レビュー用資料へのブラッシュアップ](#) - 開始日：2025-12-01 - 期日：2025-12-08 - ステータス：新規 - 親チケット：[要件定義作業](#)

ご希望に応じて、担当者の割り当てや詳細の確認も可能です。ご指示があればお知らせください。

18:30

開始日が近い担当者未設定のチケット一覧

AIアシスタント

「リスク」トラッカーのチケットのうち、対応方針が未入力または更新されていないものを抽出してください
15:55

プロジェクト内で「リスク」トラッカーのうち、「対応方針」が未入力（空欄）となっているチケットは以下の通りです。

■ 対応方針が未入力のリスクチケット

チケット名：
[温度センサーの計測精度にはらつきがあり、閾値判定ロジックの調整工数が増加する可能性が高い](#)

ステータス：新規
担当者：未設定
バージョン：βバージョン
親チケット：[冷蔵温度管理機能](#)
対応方針：未入力

他にもリストアップしたい場合や、チケットの内容ごとに詳細

リスクトラッカーで対応方針が未入力のチケット一覧

ガントチャートでのスケジュール調整も会話で完結

ガントチャート全体のスケジュールをAIが一括で調整。
「開始日を1週間延ばして」といった指示にも自然な対話で対応します。

AIアシスタント

土日休みを考慮して、開始日を1ヶ月遅らせて

ご要望ありがとうございます。
すべてのタスク（チケット）のスケジュールを1ヶ月後ろ倒し（約28日分）で調整するということですね。

確認事項

- 「開始日」「期限日」などの日付が登録されているすべてのチケットが対象でよいでしょうか？
- 休日（土日）を考慮して後ろ倒しする際、土日に移動してしまう場合は、次の平日にずらします。よろしいですか？
- スケジュールを調整するプロジェクト



2025-2

3	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
---	----	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----

進行中・100%

新規・40%

2025-3

26	27	28	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
----	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

進行中・100%

新規・40%

新規・0%

集計対象について



集計対象について

Lychee AIは通常50件、指定すれば最大100件ずつしかチケットを読み込みできません。

集計が必要になる場合は、100件ずつになるようお願いいたします。

良い例

「リスク」トラッカーかつ期日が切れているチケットで、優先度が高い順に100件を表示して
→ まず絞り込み条件を指定し、ソートをかけた上で上位100件を取得している
→ 「次の100件を表示して」と依頼すると、ページネーションのように表示も可能です

チケットが正しく集計されない例

期日切れのチケット数が多い順にプロジェクトを一覧表示してください
→ 件数の指定がなければ、チケットの最終更新日順に50件取得
→ 該当のチケットが50件以上あれば正しくない結果に・・・

提供環境

提供形態と対応プラン

Lychee AIは、Lychee Redmineのクラウド版で提供されています。
ご利用には、対象プランおよび外部AIサービスのAPI契約が必要です。

項目	内容
提供形態	Lychee Redmine クラウド版
対応プラン	スタンダードプラン / プレミアムプラン / ビジネスプラン
非対応環境	MySQL データベースをご利用中の環境

利用に必要な外部サービス

Lychee AIは、Lychee Redmine独自のAIではありません。
外部のAI APIサービスを利用して動作します。現在、以下のいずれかのAPI契約が必要です。

OpenAI API

Azure OpenAI Service

どちらの契約を利用しても動作します。

ご契約のAPIキーをLychee Redmineに設定することでAI機能が有効になります。



APIキーを設定しない場合、Lychee AIは動作しません。(Lychee Redmineのその他機能には影響しません)

サービス	利用可能モデル	備考
OpenAI	GPT-4.1／GPT-5-chat	どちらも選択可能です
Azure OpenAI	GPT-4.1のみ	GPT-5-chatは提供していません

安心してご利用いただくために

安心してご利用いただくために



データの取り扱いについて

Lychee独自のAIではないため、AIへの入力内容やプロジェクト情報が学習や再利用に用いられることはあります。

また、API提供元であるOpenAIおよびMicrosoft Azure OpenAIも、API経由で送信されたデータをモデル学習に使用しない旨を公式に明示しています。

※OpenAIについては、お客様から明示的な申請があった場合に限り学習データとして提供する也可能ですが、標準設定では学習利用は無効化されています。

詳細は以下をご確認ください。

- [OpenAI公式：データ利用ポリシー（英語）](#)
- [Microsoft Azure OpenAI : FAQ（日本語）](#)



なお、同じAPIキーを複数のユーザーが利用しても、各ユーザーのやり取り内容が他のユーザーの回答に影響することはありません。個々の会話は独立して処理されます。

安心してご利用いただくために



AIが参照する権限について

Lychee AIは、指示を出したユーザーの権限範囲内で動作します。

そのユーザーに付与されている権限に基づいて、プロジェクトやチケットの閲覧・更新・作成などを行うため
権限を超えた操作やアクセスはできません。



回答内容の信頼性について

Lychee AIの回答内容はAIによる生成結果であり、誤った情報を返す場合があります。

AIからの回答はLychee Redmineの公式サポート対象外となります。

内容をご確認のうえ、ご利用ください。



操作安全性について

Lychee AIでは、ユーザーが意図しない操作が実行されることはありません。

- AIが自動的に操作を行うことはありません。
- チケットの作成・更新などを行う場合は、[確認を求めるメッセージが表示され利用者の承認後に実行されます。](#)

よくあるご質問

Q&A



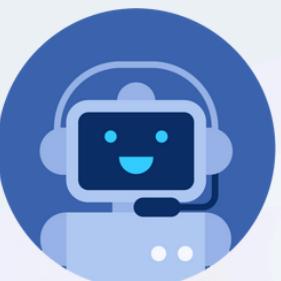
Q. 対応バージョン・前提条件は？

A. クラウド版のスタンダードプラン、プレミアムプラン、ビジネスプランのご契約が必要です。
また、[OpenAI](#)または[Azure OpenAI](#)とAPI契約も必要になります。
※オンプレミス版ではLychee AIをご利用いただけませんので、ご注意ください。



Q. AIが勝手にチケットを変更することはありますか？

ありません。チケットの作成・更新などを行う際は、必ずAIが確認を求めるメッセージが表示されます。[利用者が承認しない限り、実行されません。](#)
また、AIはチケットやプロジェクトなどデータ削除は行いません。



Q. 一部のメンバーや一部プロジェクトだけでLychee AIを使うことはできますか？

A. 現在は、全ユーザー・全プロジェクトでの利用を前提としています。
[個別ユーザー・プロジェクト単位での制限設定はできません。](#)



Q&A



Q. 思ったような回答が得られない場合は？

AIの文脈が複雑になっている可能性があります。
右上の「 (ゴミ箱)」アイコンを押して履歴を削除（リセット）し
会話を最初からやり直してみてください。



Q. Lychee AIに入力した情報が他のユーザーに使われたり
AIの学習に利用されたりすることはありますか？

いいえ。Lychee Redmine側ではAIへの入力内容を学習や再利用に利用しません。
また、OpenAIおよびMicrosoft Azure OpenAIも、API経由のデータをモデル学習に
使用しない仕様です。安心してご利用いただけます。

※OpenAIについては、お客様から明示的な申請があった場合に限り
学習データとして提供することも可能ですが、標準設定では学習利用は無効化されています。



Q. Lychee AIを利用したくない場合はどうすればいいですか？

A. APIキーを設定しなければLychee AIは動作しません。



具体的な質問例をご紹介

Lychee AIの活用方法

役割別Lychee AI活用方法

PMO向け	PM／PL向け	担当者向け
全社・複数プロジェクトを俯瞰する活用	プロジェクトを前に進めるための活用	日々のタスクを効率化する活用
1 進捗遅れを把握する	1 進捗とリスクを即座に把握する	1 今やるべきことを把握する
2 品質を確認する	2 再計画・調整をスムーズに行う	2 チケット操作や更新を効率化する
3 ボトルネックを特定する	3 会議や報告準備を効率化する	3 過去の対応をすぐ振り返る
4 Lychee Redmineに情報が残されているかを確認する	4 リスクマネジメントを行う	4 チケット内容を簡潔に理解する
	5 チームマネジメントに活かす	5 自分の行動を整理してふりかえる

全社・複数プロジェクトを俯瞰する活用

Lychee AIは、日々の運用支援だけでなく、プロジェクト全体の傾向を俯瞰し改善につなげるための分析にも役立ちます。PMO（プロジェクトマネジメントオフィス）がLychee AIにどのような質問を投げかけると効果的かを紹介します。

◆ ◆ Lychee AIでできること

1 進捗遅れを把握する

2 品質を確認する

3 ボトルネックを特定する

4 Lychee Redmineに情報が残されているかを確認する

①進捗遅れを把握する

組織全体のプロジェクトの進捗を把握し、どこに遅延の傾向があるのかを早期に発見します。

Lychee AIは、複数プロジェクトのチケット情報を整理し、進捗を簡潔にまとめ遅延要因を一文で説明できます。

進捗報告前の一次整理や、リスクレビューの下準備として便利です。

質問例



プロジェクトごとに、期日を過ぎて未完了のチケットを
期日が古い順に100件を抽出してください。
遅れている要因を教えてください。

※ プロジェクトごとに100件までチケットを絞り込みできますが、プロジェクト数が多いと
処理が遅くなったりトークンを大量に消費しますのでご注意ください。

②品質を確認する

「不具合トラッカーで」といった限定を付けることで、AIはその条件に沿って絞り込みを行います。予定と実績に大きな差がないか、先月に比べて今月の不具合トラッカーのチケットが増えていないかなどを確認できます。

質問例



今月完了した「不具合」トラッカーのチケット100件の中で
予定工数に比べて実績作業時間が長いチケットの傾向を教えてください。

リスクの対応が漏れていなかどうかも確認できます。さらに、自動的に担当者に期日の再設定するようメンション付きコメントを促すことができます。100件以上になる場合は、次の100件を出力するように指示を出しましょう。

質問例



- 1) 「リスク」トラッカーでチケットの期日設定がない、または期日が切れているチケットを100件出してください。
- 2) 担当者に期日を再設定するようメンションしてください。送信前にメッセージを確認したいです。
- 3) 次の100件を表示してください。

③ボトルネックを特定する

「レビュー待ち」ステータスでのチケットの滞留は、レビュー担当者のリソース不足や、レビュー工程のボトルネック化を示すサインです。進捗遅延やリリース遅れの初期兆候として確認しましょう。

質問例



「レビュー待ち」ステータスのチケット100件を集計してください。
チケットが多い順にプロジェクトを一覧表示してください。

④Lychee Redmineに情報が残されているかを確認する

Lychee Redmineの活用が停滞しており、トラブルを発見できていない可能性があるプロジェクトをAIに検出させることもできます。

質問例



ステータスが「進行中」のまま5日以上変化していないチケットを100件抽出してください。
多い順にプロジェクト名を教えてください。

直近2週間で完了したチケットを100件抽出してください。
チケットの実績時間の入力率50%未満のプロジェクトを教えてください。

プロジェクトを前に進めるための活用

Lychee AIは、現場の状況を即座に把握し、次の一手を提案してくれます。

進捗管理・リスク検知・再計画・チーム支援といったPM／PLが日々直面する場面で役立つ質問例を紹介します。プロジェクトのガントチャートページなどでAIに質問してみましょう。

◆ ◆ Lychee AIでできること

1 進捗とリスクを即座に把握する

2 再計画・調整をスムーズに行う

3 会議や報告準備を効率化する

4 リスクマネジメントを行う

5 進チームマネジメントに活かす

①進捗とリスクを即座に把握する

AIはチケットの状態や遅延の兆候を一瞬で整理・要約できます。定例前の確認に便利です。

質問例



このプロジェクトで遅れているチケットと、その原因を教えてください

期日が今週なのに進んでいないチケットを教えてください

②再計画・調整をスムーズに行う

プロジェクトの進行中に発生する予定変更や調整も、AIが提案可能です。

質問例



担当者が入力されていないチケットを教えてください。

他のチケットの予定工数と開始日・期日を考えて負荷を分散させられるメンバーを提案してください。

期日が設定されていないチケットを教えてください。

入力されている予定工数に応じて、最短で入れられる開始日・期日と担当者を提案してください。

③会議や報告準備を効率化する

進捗報告やレビュー会の前に、AIに現状サマリをまとめさせることで、報告資料の作成時間を削減できます。

質問例



今週の対応が完了したチケットと遅延しているチケットをまとめてください

プロジェクト全体の状態を3行でまとめてください

④リスクマネジメントを行う

「リスク」トラッカーを作ってあらかじめリスクを登録している場合は、その分析も簡単に行えます。リスクのカテゴリ、発生確率、影響度などのカスタムフィールドも集計します。

質問例



「リスク」トラッカーのチケットのうち、対応方針が未入力または更新されていないものを抽出してください

未完了の「リスク」トラッカーのチケットを「カテゴリ」別（進捗・品質・コスト・要員など）に集計して、傾向を教えてください

未完了の「リスク」トラッカーのチケットで「発生確率」と「影響度」が両方とも高いもの上位から3つ挙げてください

④チームマネジメントに活かす

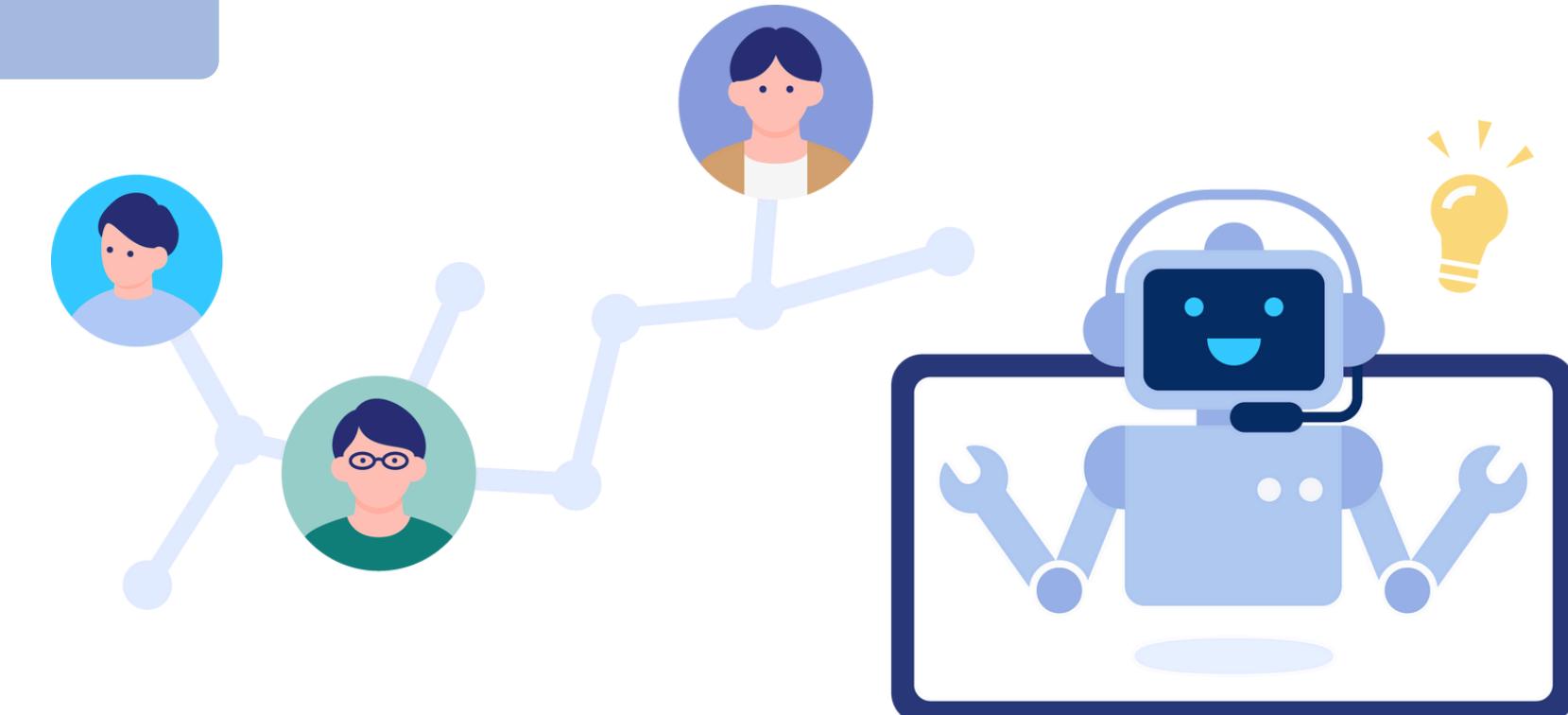
チームの動きを把握し、負荷の偏りやサポートが必要なメンバーをAIを通して早期に発見できます。



質問例

進行中のチケットを2つ以上担当しているメンバーを教えてください

直近1か月以内に完了したチケットのうち
期日を過ぎて実際に完了したチケットがある担当者を
抽出してください



日々のタスクを効率化する活用

Lychee AIは、日々タスクを進める担当者にとっても頼れるサポートツールです。

「今日やるべきことを整理したい」「チケットの内容を簡潔に把握したい」
そんなとき、AIにひと声かけるだけで状況が整理され、次の行動に移りやすくなります。

◆ ◆ Lychee AIでできること

1 今やるべきことを把握する

2 チケット操作や更新を効率化する

3 過去の対応をすぐ振り返る

4 チケット内容を簡潔に理解する

5 自分の行動を整理してふりかえる

①今やるべきことを把握する

AIに尋ねるだけで、ToDoを整理してくれるので、セルフマネジメントが自然に定着します。



質問例

今週中に期限を迎えるタスクをまとめてください

開始日が来週のチケットを教えてください

②チケット操作や更新を効率化する

チケットの更新や新規作成、チェックリスト（完了条件）の提案もAIが支援します。AIはチケットの内容を読んで不足している情報を提案したり、曖昧な点を整理してくれます。特に「完了条件の提案」は、作業の抜け漏れ防止に効果的です。



質問例

このチケットに完了条件を提案し、チェックリストとして登録してください

このチケットのコメントへの返信内容を考えてください

③過去の対応をすぐ振り返る

AIは題名・説明・コメントを横断して検索するため、通常の検索機能では見つけにくい履歴も抽出できます。ナレッジ再利用に活用できる機能です。



質問例

「API連携」という文字が含まれるチケットをすべて出してください

④チケット内容を簡潔に理解する

コメントが長いチケットでも、AIが要点をまとめてくれます。レビューや引き継ぎ時に、状況把握をすばやく行えます。



質問例

このチケットの対応状況（いま何が問題で・どこまで進んでいるか）を3行でまとめてください

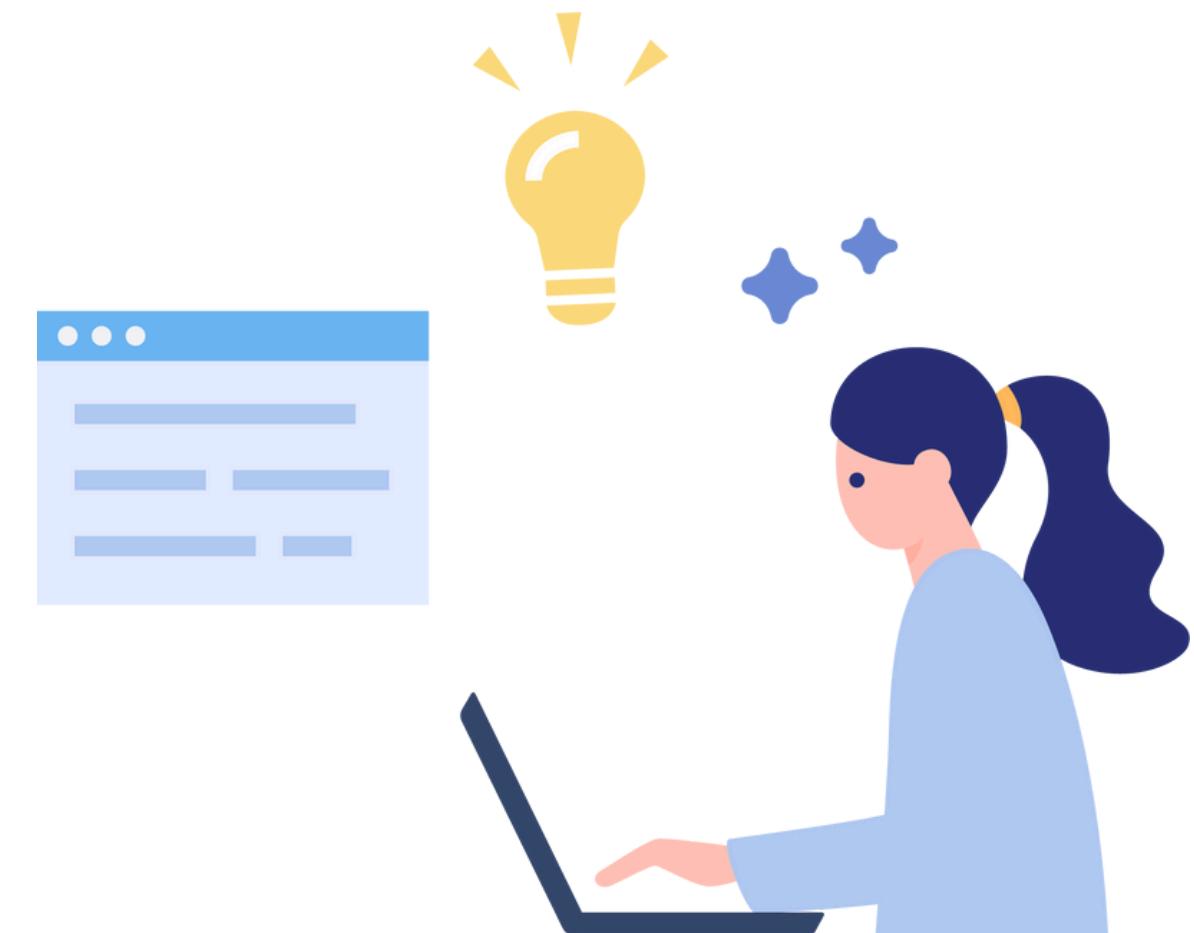
⑤自分の行動を整理してふりかえる

やったことをまとめてくれるので、セルフマネジメントツールとして日々のふりかえりにも最適です。

質問例



今週対応したチケットを教えてください。
全体のまとめもお願いします。



AIアシスタントに質問する際のコツ



「範囲」を伝える

AIに聞くときは、「何のために」「どの範囲（期間・プロジェクト・トラッカー）で」と一緒に伝えるのがポイントです。

良い例

今週、遅れているチケットを
Aプロジェクトの中で出して
不具合トラッカーだけで完了までに時間が
かかっているものをまとめて



範囲が不明な例 1

遅れているチケットを教えて
▶ どのプロジェクトか不明



範囲が不明な例 2

時間がかかっているタスクを出して
▶ すべてのチケットが検索対象になってしまう



AIアシスタントに質問する際のコツ

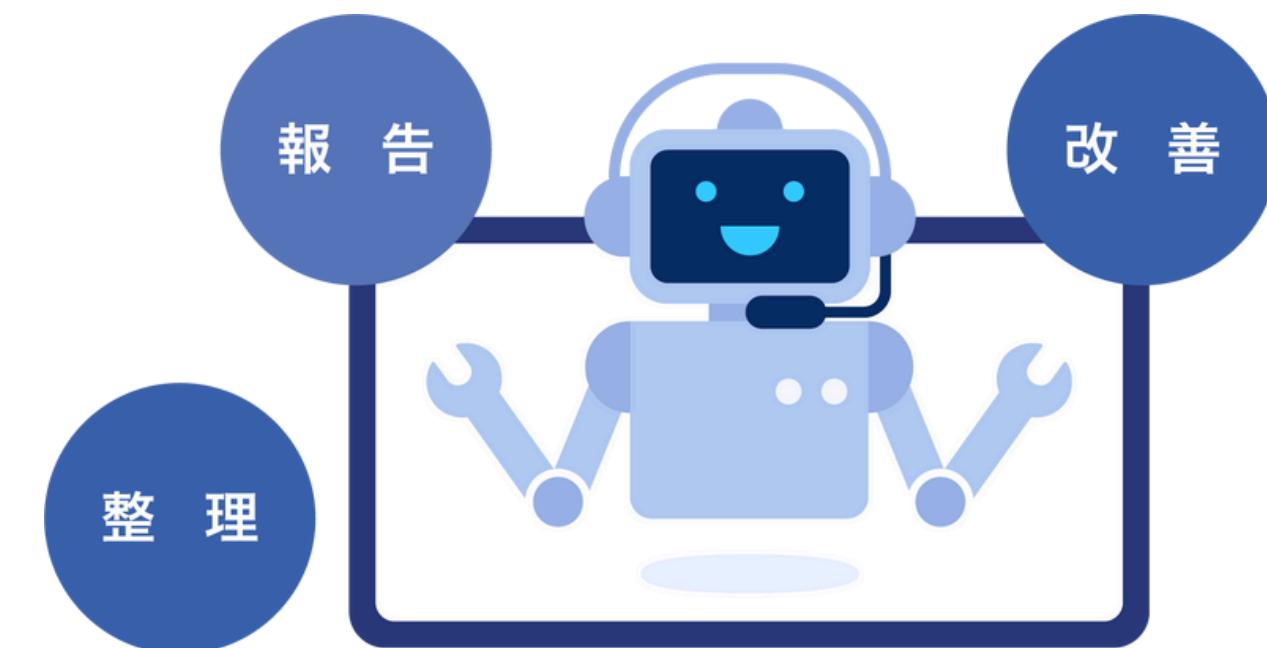


「目的」を伝える

目的（報告／整理／改善）を添えることで、要約の粒度や提案内容をより実用的にしてくれます。

良い例

- 月次のリーダー会議資料を作るために
進捗を3行でまとめて
- 今週中に終わらせたいタスクを
優先度順に出して



AIアシスタントに質問する際のコツ



「範囲」を伝える

AIは「少し」「いい感じに」といったあいまいな表現も汲み取りますが、解釈が異なる提案をしてしまう可能性も高まります。「どうしたいか」を具体的に伝えると正確に動きます。

良い例

このチケットの開始日と
期日を3日後に延期して



期日を過ぎているチケットだけ
抽出して



避けたほうが良い例 1

スケジュールを少しずらして

▶ 何日ずらせばいいかあいまい



避けたほうが良い例 2

期日がやばそうなやつを見せて

▶ やばそうの定義が不明



AIアシスタントに質問する際のコツ



会話の中で修正していくのが基本

AIは1問1答ではなくやりとりで最適化されます。

一度に複数の処理をさせてしまうより、追加質問しながら明確化させていきましょう。

複数の処理を一度にさせてしまうと、AIが誤解しやすい複合タスクになりやすいので、分割した方が正確です。

良い例



遅れているチケットを出して



10件見つかりました



その中で優先度が
高いものだけ教えて



5件あります



さらに原因を簡単にまとめて

避けたほうが良い例



遅れているチケットから
優先順位が高いものを教えて。
原因も合わせて記載して

▶ AIが誤解しやすい複合タスクに
なってしまう

AIアシスタントに質問する際のコツ



文脈を整理したいときはリセットを活用

AIとの会話が長くなり、返答が意図からズレてきたら、右上の「trash bin」（ゴミ箱）アイコンで会話履歴を削除してリセットします。

AIは過去の文脈を参照して答えるため、新しいトピックに切り替えるときは一度リセットした方がスムーズです。

AIアシスタント

本日（2025-11-05）の時点で、「自分または自分のグループ」が担当者となっており、今日がチケットの期間内（開始日～期日）に該当するチケットは以下のとおりです。

チケット一覧

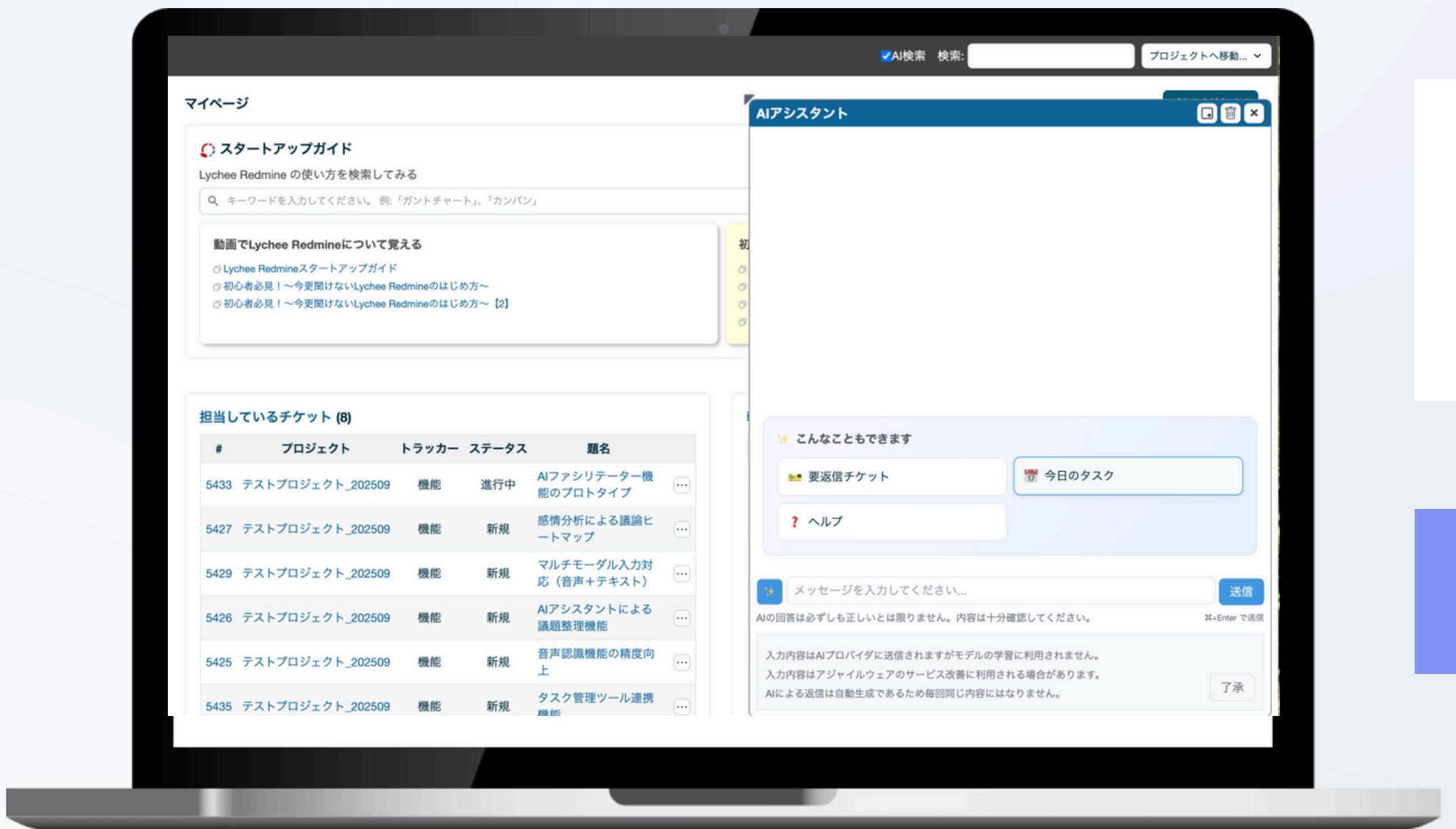
件名：冷蔵温度管理機能
ステータス：着手前
トラッカー：機能
担当者：赤石 ライチ（あなた）
期間：2025-09-15～2026-02-16
バージョン：βバージョン



「ゴミ箱」アイコンで会話履歴をリセット



Lychee AIをデモサイトでお試しいただけます

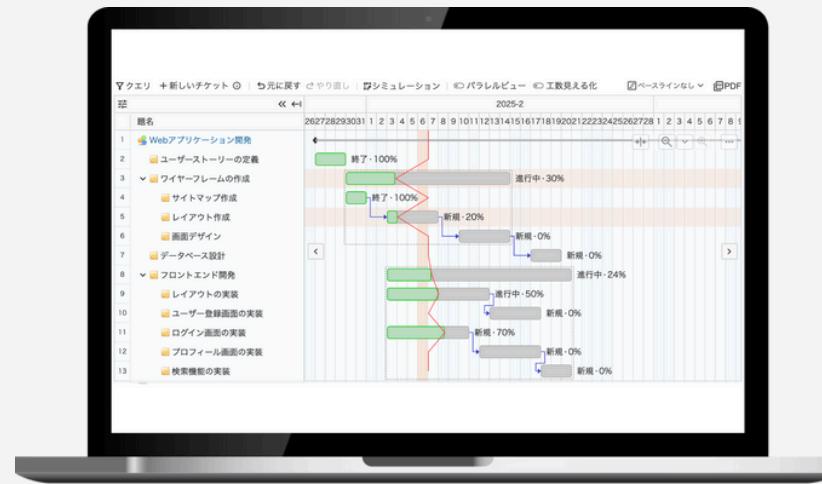


<https://demo.lychee-redmine.jp/projects>

アクセスはこちら

まずは無料体験版をお試しください！

Lychee Redmine
30日間無料お試し



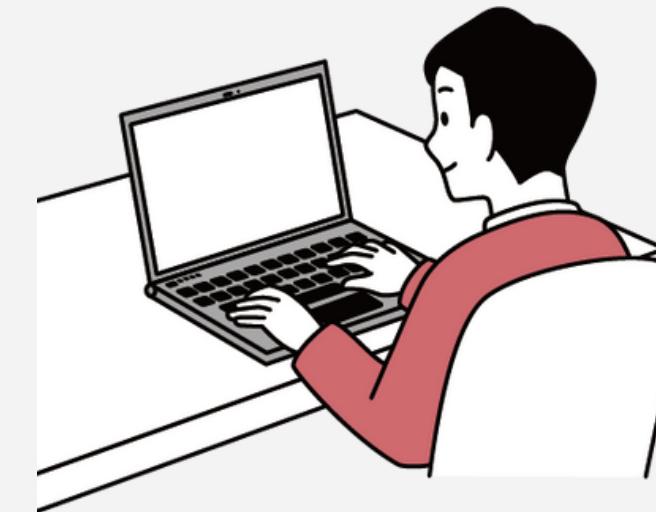
無料体験版を
今すぐ試す

もっと詳しく



Webサイトを
見る

お役立ち資料



お役立ち資料は
こちら





株式会社 アジャイルウェア  Agileware

アジャイルウェアホームページ : <https://agileware.jp>

LycheeRedmine導入のご相談 : <https://lychee-redmine.jp/contact>

お問い合わせ先 : <https://agileware.jp/contact/other-form>